



育成講座で偶然近くの席に座った  
6人が意気投合しグループ結成  
グループでの活動から個人のボランティアへと  
活動の幅を広げている  
メンバーは東京2020大会のシティキャストとしても活動



竹之上 栄利子

鈴木 郁子

池亀 千恵子

竹田 ひろ子

阪口 恵子

## Q 「外国人おもてなし語学ボランティア」 育成講座受講のきっかけを教えてください

**竹之上** 育成講座が初級の語学内容で受講しやすかったこと、また、街中で困っている外国人を見かけた際に、どのように声をかけて道案内、交通案内の手助けをしたら良いのか学びたかったこと、そして東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のボランティアへの参加のきっかけとしたいという理由から受講しました。

## Q グループ活動は どのようにスタートしましたか

**鈴木** 偶然席が近かった同じ世代の方に、私から声をかけました。東京には知らないところがたくさんあり、観光地などなかなか行く機会がなかったので、最初はまず自分たちが行って見て、楽しんでみよう、東京をもっと知ろうということで集まりました。

## Q 講座で学んだことで 役に立ったことはありますか

**竹田** 私たちはそんなに英語が得意じゃないですが、講座では笑顔で接しましょうとか、身振り手振りで話しかけましょうってことを教わりました。

**池亀** 講座で学習した交通案内や神社の手の清め方などは役に立ちました。浅草の浅草寺に手水どころという場所があるんですが、そこに行って、二人一組で講座で習ったことを実際にやってみました。それを見ていた外国人の方が興味を示してくれたので、やってみたりしました。

**阪口** 講座終了後も様々なフォローアップがあるのがありがたいです。「外国人おもてなし語学ボランティアweb」のお役立ちネタ帳は、使える英語の表現が紹介されていて参考になります。フォローアップセミナーでは、おもてなし活動

に使える興味深いトピックを取り上げてくださっているので、それもとて役に立っています。

2020年2月の「外国人おもてなしフォーラム」で翻訳アプリが紹介されていたんですが、私たちも活動で使っています。以前、駅で困っている旅行者の方にお声をかけたとき、その方が英語を話されない、中国からの方で私たちも困ってしまったことがありました。そのとき翻訳アプリを使ってコミュニケーションが取れたのでほっとしました。相手の方もとても笑顔になってくれました。



## Q ボランティア活動の魅力はなんですか

**竹田** 私たちはよく外国人観光客の方に「写真を撮ってあげましょうか？」って声をかけます。そのときに「どこから来たの?」とか、「その国なら私たちも行ったことあるわ」というふうに話が広がって行って、コミュニケーションが取れたときがとても楽しいです。

**阪口** 雑談で会話がはずんだときや、知らない海外の情報などを教えてもらったときはとても楽しく思います。明治神宮で、アメリカから来たロリータファッションの女の子たちに、原宿にアメリカでも有名なロリータファッションのお店があるということを教えてもらいました。日本の文化が海外でも受け入れられていることを身近に感じることができて、とてもうれしく思いました。

## Q コロナ禍の中で どのように過ごされてきましたか

**鈴木** コロナ禍で海外からのお客様をお迎えすることができなくなり、本当に落胆しました。4年も準備してきたのに。おそらく皆さんも同じ気持ちだったんじゃないかなって思います。そんな中でも、東京スポーツスクエア、都庁、羽田空港などでのシティキャストの活動を紹介していただきました。私は都庁で活動しましたが、一人の年配の方からオリンピックに関することや、ボランティアに関することなどたくさんお話をしていただきました。私は聞いているだけでしたが、最後に「今日、ここに来てよかった、あなたに会えてよかったわ」って言ってくださったのが、すごくうれしくて暖かい気持ちになりました。

私がイメージしていた会場での活動ではないですが、役に立てたって思えたこと、これがボランティアなんだなっていうふうに感じました。

羽田空港では選手の皆さんやパリの大会委員の皆さんをお迎えしました。直接コミュニケーションが取れる唯一の場所だったので、メッセージカードを持って心をこめてお迎えしました。とてもフレンドリーに答えてくださって、東京でオリンピックを開催しているんだってことをこのときに初めて実感しました。

## Q 今後もボランティア活動は続けていきますか

**池亀** コロナが収束した折には、また外国人の観光客が戻ってくると思いますので、育成講座で学んだことを活かし、外国人観光客の方と日本の良さを分かち合い、楽しんでもらえるよう、ボランティア活動を続けたいと思います。

**竹田** 私たちは5年くらい前からこうやってグループで活動していますが、グループで活動することが楽しくて、今後も活動していきたいと思っています。

街中で困っている人を見かけたときに、今まではとてもじゃ



ないけど話しかけられなかったんですが、グループでの経験を経て、一人で街に出たときにも声をかけることができるようになりました。

東京が素敵な街だなとか、日本はいいところだなって外国人の方に思っただけのように、ちょっとでも私たちが役に立てるなら、今後もボランティア活動は続けていきたいですね。

**阪口** 私は東京マラソンや自転車ロードレースのコースサポーターなどを経験しました。自分自身ができない競技でも、ボランティアとして参加することでそのスポーツの楽しさや臨場感を参加者の方と共有できるのが魅力です。今後はスポーツボランティアでも英語を活かしたボランティアなど、活動の幅を広げていきたいです。

## Q 最後に読んでいる皆さんへ ボランティア活動へのアドバイスをください

**竹之上** 例えば自治体などの情報収集から始めてみると良いと思います。その中には様々なボランティア活動の案内・紹介・募集が掲載されていますので、興味関心のある分野の活動があれば、無理のない範囲で申込をしてみることをおすすめします。

そして、もし一人でのボランティア活動が不安な方は、家族や友人と一緒にボランティアをしてみたらいかがでしょうか。ボランティア活動は、視野を広げることができ、学ぶことも多く、とても楽しいですよ。

## メッセージ

### Message

**竹之上** これからもボランティア活動を楽しく、笑顔で、元気に続けて行きたいと思います。

**鈴木** コロナが落ち着きましたら必ず外国からたくさんのお客様がいらっしやと思います。一緒に楽しみましょう。

**池亀** 皆さんこれからもみんな一緒に頑張ってやっていきましょう。

**竹田** 先ず第一歩、勇気をもって歩き出すのが良いと思います。一緒に頑張りましょう。

**阪口** 上手くお役に立てなくても、声をかけてくれたことが嬉しいとおっしゃってくださる方もいます。皆さまも楽しくボランティアしていきましょう。

